



どうする？



議員定数&議員報酬

～横須賀市議とのトーク・ディスカッション～

現在、横須賀市議会では議員定数を削減すべきかどうか、議論が交わされています。ところで、市民の代表である横須賀市議会議員は、何人いれがいいのか？ どのくらいの報酬が適当なのか？ それは本来、もっと市民の声を聴いて決めることじゃないでしょうか？ そこで、市民のみなさんと議員有志と一緒に議論する場を企画しました。海外や全国の議会制度を幅広く研究してきた菅原直敏氏をナビゲーターに招き、みなさんと一緒に考えます。



●日時: **2/24(土)** 14:00～16:00

●会場: **ヴェルクよこすか** 第1研修室

- 対象:どなたでもどうぞ
- 参加費:無料
- 申込:不要
- 主催:議員有志で市民の声を聴く会



小室卓重



高橋英昭



小林伸行



基調講演:菅原直敏氏

1978年生。上智大法卒。国内から海外まで200以上の自治体を踏査し、地方自治に深い造詣を持つ一方、市議・県議として自ら実践。第5回マニフェスト大賞でも最優秀政策提言賞を受賞し、講演等も多数。著書に『何故、地方議会議員年金制度は廃止すべきか』。現在、神奈川県議で、ソーシャルワーカー(社会福祉士・保育士)の顔も持つ

プログラム(予定)

- 14:00～ 開会のあいさつ・講師紹介
- 14:05～ 一挙公開!全国議会の定数と報酬
- 14:10～ 横須賀市議会の定数・報酬の変遷
- 14:15～ 基調講演
- 15:00～ 市民と議員のトーク・ディスカッション
- 16:00 閉会のあいさつ

※その場で結論を出すことはしません。あくまで有志の議員による企画であり、最終決定は横須賀市議会です。

※参加者のご意見は参考とさせていただきますが、必ずしも反映されるとは限らないことをご了承下さい。